



ローターアクト・ ハンドブック

ローターアクトクラブと提唱クラブのためのガイド

Rotaract





ローターアクト とは

ローターアクトは、リーダーシップの能力を磨き、世界中に友人を作りながら、社会で起きているさまざまな課題に斬新な解決策を見つけたいという意欲にあふれた18歳から30歳までの青年男女のためのクラブです。

ローターアクトクラブでは、会員自らが組織を運営し、資金を管理し、地域社会にとって重要な活動や奉仕プロジェクトを企画・実施します。ローターアクトクラブを提唱するロータリークラブは、「奉仕のパートナー」として協力しながらローターアクトクラブの指導と支援を行います。

目次

1

ローターアクトクラブの結成

2

ロータリーの提唱クラブと顧問

3

成功するクラブとなるために

4

革新的で持続可能な奉仕活動

5

地区、多地区、RIからの支援

6

会合と国際行事

7

ローターアクトの世界的コミュニティ

8

ローターアクトを超えて

9

安全と危機管理

10

ロータリーのリソース

I

ローターアクトクラブの結成

行動する

基盤を築く

入会者を見つける

役員を選出する

正式に発足する

設立式典を開く

ロータリーとつながる

行動する

ローターアクトクラブの結成を通じて、熱意と進取の気性に満ちた若い人たちと、そのアイデアを行動へと導くことのできるロータリー会員とが結びつきます。

ローターアクトクラブの成功は、提唱ロータリークラブの熱意にかかっています。ロータリー会員はローターアクターと共に、地域社会や世界の人びとのために活動します。ローターアクトクラブに新たな機会をもたらし、地元や海外の地域社会での奉仕プロジェクトで協力し、ローターアクターがクラブや地域社会のリーダーとなれるよう導くのがロータリー会員の役割です。

ロータリークラブで

ロータリークラブの例会でローターアクトをトピックとして扱いましょう。ローターアクトクラブは、どのように地域社会やロータリークラブに良い影響をもたらすことができるのでしょうか。地域社会を基盤とするクラブと学校を基盤とするクラブのどちらが、地域社会のニーズに合っているのでしょうか。地元の若い人を応援したいという会員たちと共に、チームを組んで検討しましょう。

地域社会で

ローターアクトクラブを探している若い人は、まず自分が通う大学か地元ロータリークラブに連絡して、ローターアクトクラブがあるかどうか問い合わせしてみましょう。大学にも地元の町にもローターアクトクラブがない場合、意欲のある若い人たちを集めてグループを結成し、**地元のロータリークラブに連絡**してローターアクトクラブとしての第一歩を踏み出しましょう。

インターアクトを卒業した後で

インターアクトを卒業した人にとって、これまでインターアクトを通じて行ってきた地域での活動をさらに発展させる絶好の機会がローターアクトです。大学や地元の町にローターアクトクラブがない場合は、提唱ロータリークラブと協力して、社会のために行動を起こすことに関心のあるインターアクト学友をはじめとする若い人たちを集めてローターアクトクラブを結成しましょう。

基盤を築く

ローターアクトクラブには、学校を基盤とするクラブと地域社会を基盤とするクラブがあります。学校基盤のクラブは1校の専門学校や大学の学生から成るのに対し、地域基盤のクラブは地域社会全体から若い人を募ります。専門学校や大学を基盤とするローターアクトクラブの場合、その学校の学生であれば年齢を問わず会員になれます（学校の方針で認められる範囲）。地域基盤のクラブは18歳から30歳までの地域社会の人を対象としています。

どちらのタイプのクラブでも、例会は直接会う形式やインターネット形式、またはその両方を組み合わせて行うことができます。そうすることで、地方の人、出張の多い社会人、留学中の大学生、通信教育の学生などにも柔軟に対応できます。

入会者を見つける

クラブの基盤を地域と学校のどちらにするのかを決定したら、入会見込者探しを始めましょう。学生や社会人、社会貢献への意欲にあふれる若い人たちを例会や親睦会に招き、ローターアクトを知ってもらいましょう。

ロータリアンの家族、ロータリー青少年交換の元参加者、インターアクトやRYLAの学友など、すでにロータリーに関わったことのある若い人には、ローターアクトという新しい機会があることを伝えましょう。仕事や市民のネットワークを通じて、地元の企業の社員やインターン、若者を対象とした地域団体やグループの参加者にクラブをアピールし、情報を発信しましょう。

学校基盤のクラブの場合、学校関係者や大学顧問の協力を仰いで、ローターアクトクラブに関心を持ちそうな学生を探しましょう。

地域基盤のクラブの場合、図書館やスポーツ施設など、若い人が交流をする公共の場にポスターを掲示しましょう。地元市民グループや企業に推進用資料を配り、ソーシャルメディアを利用して情報を発信しましょう。

入会見込者となりそうな人たちを集めて、質問に答え、ローターアクトクラブへの参加に関心があるかどうかを確認してみましょう。これは、新しいクラブの例会をいつ、どこで、どの方法（オンライン、直接、またはその組み合わせ）で行うかを決めるのにもよい機会です。

役員を選出する

ローターアクトクラブには、役員として会長、副会長、幹事、会計がおり、理事会があります。クラブは、役員を追加して、細則にその役割を規定することができます。これらの役員の役割についてはこのハンドブックで説明します。役員の選出については、標準ローターアクトクラブ定款と推奨ローターアクトクラブ細則を参照してください。

役立つ情報

ロータリークラブは地区内の他のクラブと共同でローターアクトクラブを提唱できます（一つのローターアクトクラブにつき、共同提唱ロータリークラブは3クラブまで）。共同提唱するクラブは、ローターアクターの支援と指導における責務を分担します。詳細はこちらの資料をご覧ください。

正式に発足する

ローターアクトクラブは次の手順で結成します。

- **ローターアクトクラブ認定フォーム**に記入し、標準ローターアクトクラブ定款を採用し、必要に応じて推奨細則を修正し、提唱ロータリークラブ会長と地区ガバナーから署名をもらいます。
- 記入を完了した認定フォームをスキャンしてrotaract@rotary.org宛てに送信します。認定フォーム原本をコピーしたものをFAXか郵便で**RI世界本部または日本事務局**に送ることもできます。
- 50米ドルの認定料を、以下に記載された銀行口座にお振込みください。三井住友銀行新宿通支店普通口座6733244国際ロータリー日本事務局（コクサイロータリーニホンジムキョク）、記入済み認定フォームに支払証明書を添付して、**RI世界本部または日本事務局**にEメール・FAX・郵便のいずれかで提出します。提唱ロータリークラブがローターアクトクラブ認定料を支払います。

RIが認定フォームと支払証明書を受理してから4～6週間で結成認定状が送られます。この認定状は提唱ロータリークラブの会長にEメールで送信されます。会長が認定状に署名をした上で、ローターアクトクラブに授与します。

設立式典を開く

認定状が届いたら、ローターアクトクラブの設立を記念する式典を開きましょう。この式典は、ローターアクトクラブと提唱ロータリークラブのパートナーシップを共に認識する機会となるだけでなく、ローターアクターとロータリー地区のつながりを深める機会にもなります。ローターアクター、インターアクター、学友、家族、学校の教職員、地元市民グループ、ロータリアン、地区リーダーを招待しましょう。

ローターアクトクラブの設立、入会、役員任命の式典に決まった形式はありません。クラブと地域社会にとって意義ある式典となるように、自由に計画しましょう。提唱クラブの協力を得てロータリーの伝統を尊重する形式でもよい一方で、独自の伝統を立ち上げる機会とするのも一案です。新会員一人ひとりに**会員証**と会員ピンを渡し、記念の品を贈るのも一案です（公式グッズはロータリーの**免許取得業者**が販売しています）。ソーシャルメディアに写真や記事を投稿することをお忘れなく。

役立つ情報

正式な認定状が届くのを待たずにクラブの活動を開始しても構いません。認定状授与の前でも、新しいローターアクトクラブの会員は提唱ロータリークラブの支援を受けながら例会を開き、クラブを運営し、地域社会で活動できます。

ロータリーとつながる

RIにクラブと会員の情報を報告し、クラブが現役で活動中であることを知らせてください。ローターアクトクラブ会長は、情報に変更があった場合に情報を更新し、毎年6月30日までにMy ROTARYの「**クラブの運営**」から会員情報の確認を行うことが求められています。クラブに顧問（アドバイザー）がいる場合は、顧問の名前と連絡先情報も毎年報告する必要があります。

クラブの最新情報をRIに常に報告しておくことで、世界ローターアクト名簿に正確な連絡先が掲載されるだけでなく、ローターアクトやローターアクト大会前会議に関する最新情報を受け取ったり、ロータリーのオンラインツールとリソースにアクセスできます。

2年間クラブの情報を報告しなかったクラブは終結となります。

2

ロータリーの提唱クラブと顧問

提唱ロータリークラブ

ローターアクト顧問 (アドバイザー)

提唱クラブと顧問による ローターアクトクラブへの 支援

提唱ロータリークラブ

ローターアクトクラブが正式に設立された後には、例会の方法、奉仕プロジェクトと活動の運営、資金管理の方法を自分たちで決定できます。とはいえ、ローターアクトと提唱ロータリークラブとのパートナーシップ（協力関係）が双方のクラブの発展にとって重要であることに変わりはありません。合同で活動の企画会議を開き、メンターとなってローターアクターを指導するロータリー会員を決め、ロータリーとローターアクトを効果的につなげることのできる熱意ある顧問を見つけましょう。

ロータリークラブは地区内の他のクラブと共同でローターアクトクラブを提唱できます（一つのローターアクトクラブにつき、共同提唱ロータリークラブは3クラブまで）。共同提唱クラブは、ローターアクターの支援と指導、地元におけるロータリーのつながりの強化のために責務を分担します。

提唱ロータリークラブは、ローターアクトクラブのリーダーが必要なすべての地区研修に出席できるよう資金面で援助することが推奨されています。

ローターアクト顧問（アドバイザー）

ローターアクト顧問は、ローターアクトクラブのメンターおよび連絡窓口としての役割を担います。ローターアクトクラブの日常的な運営を支援し、提唱ロータリークラブとの主な連絡担当を務め、ローターアクターが奉仕活動をしたり、指導力を発揮したり機会を紹介し、ロータリーのリソースを活用できるよう支援します。

顧問になることができるのは、提唱ロータリークラブのロータリアン、学校の教職員、親、または地域のボランティアです。ローターアクトの元会員も顧問として適任です。一つのローターアクトクラブにつき国際ロータリーに報告できる顧問は1名のみですが、複数の顧問がローターアクトクラブの指導と支援を行うこともできます。

大学基盤のローターアクトクラブでは、大学顧問を1名置く必要があります。大学顧問の責務は、クラブが大学の全面的協力を得ながら活動できるようにすることです。

提唱クラブと顧問によるローターアクトクラブへの支援

ローターアクトクラブの活動はそれぞれの地域の慣習によって異なりますが、提唱クラブと顧問による支援は万国共通です。ローターアクトクラブの成功を支援するためにできることをいくつかご紹介します。

手助けする（顧問の場合）

- 例会とローターアクト理事会会合に出席し、ロータリークラブとローターアクター間の橋渡し役となる。
- 役員選出において助言をする。
- 正確なクラブ記録の保持と資金の管理を支援する。
- クラブ会長が毎年国際ロータリーに最新のクラブ・会員情報を提供していることを確認する。
- ローターアクトクラブの行事日程がロータリークラブや大学の行事日程と重ならないよう調整する。

メンターとなる／意欲を引き出す

- ロータリークラブ会員とローターアクターを関心・キャリア志望・専門分野に基づいて組み合わせる「メンター制度」や職業人としての成長の機会を設ける。
- プロジェクトの企画と実施において助言と専門知識を提供する。
- ローターアクト会員をロータリークラブの例会や行事に招き、将来的なロータリー入会への意欲を引き出す。
- ロータリーの**戦略計画**を支えるような、力強く柔軟で革新的なクラブづくりを応援する。

共に学ぶ

- ローターアクターを地区大会に招いたり、ローターアクトの地区研修に参加したりする。
- 提唱ロータリークラブは、ローターアクトクラブの役員・理事・委員長がほかのローターアクト／ロータリーのリーダーと意見を交わしてネットワークを築けるよう、研修の参加を強く促し、参加費用を援助する。
- ローターアクトの推進、次期リーダーの研修、クラブの発展にどのような戦略を用いるかについて、ローターアクトのリーダーと話し合う。
- 意見を交換し、講演から刺激を受け、ローターアクトとロータリーとの国際的なつながりを強めるため、年次ローターアクト大会前会議に出席する。

奉仕のパートナーとなる

- ローターアクトクラブの奉仕プロジェクトにボランティアとして参加したり、ロータリークラブのプロジェクトや募金活動への参加を誘う。
- 両クラブの長所を生かした合同奉仕プロジェクトを立案し、ローターアクターにリーダーシップを発揮する機会を与える。
- グローバル補助金プロジェクトにローターアクトクラブにも参加してもらい、大規模な国際奉仕プロジェクトを経験する機会を与える。
- ローターアクトクラブがロータリーの**重点分野**と一致する持続可能な奉仕活動を立案するのを支援する。
- 会員がプロジェクトや活動の資金・手配・備品のニーズを満たす方法を考案するのを指導する。

ローターアクトの推進する

- 例会や行事でローターアクターの功績を称える。
- **ロータリー賞（ローターアクトクラブ向け）**を受賞できるよう応援し、奉仕プロジェクトを卓越したローターアクト・プロジェクト賞の候補として推薦する。
- 毎年3月に世界ローターアクト週間を記念する合同プロジェクトや活動を行う。
- 5月の青少年奉仕月間には、ローターアクトが地域社会に変化をもたらしていることを広報する。
- 地域社会でローターアクトについて情報を発信し、クラブがブランドリソースセンターにあるカスタマイズ可能なテンプレートを使って推進用資料を作るのを支援する。

役立つ情報

ローターアクトクラブ会長は、ローターアクト顧問（アドバイザー）を含む情報に変更があった場合は情報を更新し、毎年6月30日までに会員記録の確認を行うことが求められています。顧問の任期が複数年に及ぶ場合でも、この情報は毎年My ROTARYの「クラブの運営」からロータリーに提出する必要があります。

ロータリーのつながりを強化する

- ローターアクターには、インターアクターへのメンターやRYLA行事でのボランティアを務めるよう奨励する。
- ローターアクターがキャリア目標を海外での人道的プロジェクトに生かすことができる新世代交換を立案する。
- ローターアクターに奨学金やロータリー平和フェローシップへの申請を勧める。
- ローターアクターに、ローターアクトクラブ会員として活動しながらロータリークラブへ入会するよう誘う。

3

成功するクラブとなるために

定款と細則

リーダーの役割と責務

クラブ例会

会員の参加促進と会員維持

クラブの発展には強固な基盤づくりが欠かせません。透明性の高い組織規定文書、明確なリーダーの役割、円滑に進行する例会、しっかりとした会員参加促進策が今後のクラブの成功を後押しすることとなります。

定款と細則

すべてのローターアクトクラブはクラブ定款と細則が必要です。これらの文書はクラブの構成を定め、クラブが国際ロータリーの方針と手続きに従って自主的に運営するためのものです。すべてのローターアクトクラブは自動的に**標準ローターアクトクラブ定款**を採用します。この定款を変更できるのはRI理事会のみです。クラブ細則は標準ローターアクトクラブ定款を補完する文書として、一般的なクラブの運営内容を規定するものです。**推奨ローターアクト細則**を採用してもよいですし、独自の細則を作成しても構いません。ただし、細則は標準ローターアクトクラブ定款および**ロータリー章典**に相反しないものでなければなりません。

リーダーの役割と責務

クラブのリーダーには、新会員を勧誘し、現会員の意欲と関心を維持し、募金活動を成功させ、充実した奉仕プロジェクトを実施する能力が求められます。クラブ理事会は、ローターアクトの組織規定について熟知しておく必要があります。また、クラブの次期役員は、地区で開催されるリーダーシップ研修に出席しなければなりません。

理事会

クラブ会長、直前会長、副会長、幹事、会計（および、クラブのニーズに応じてそのほかの役員）からなる理事会は、ローターアクトクラブの運営を担います。役員の役割と追加の役職はクラブ細則で規定する必要があります。顧問ロータリアン、また大学を基盤とするクラブの顧問は、定期的に理事会会合に出席して指針を与えます。ほかのロータリアンも、オブザーバーとして出席できます。理事会の会合は定期的に行き、会合での決定内容を次回の例会で報告する必要があります。

理事会の会合では、クラブの計画や奉仕プロジェクトを検討・承認し、クラブの財務状況を確認します。また、さまざまな責務を会員間で分担することを検討します。年度末には、その年度の主な決定事項を記した年度末報告書を作成し、提唱ロータリークラブに提出する必要があります。

地区ロータリーアクト委員会は、次期ロータリーアクトクラブ役員、理事、委員会委員長に研修を提供する必要があります。提唱ロータリークラブには、リーダーが必要なすべての研修に出席できるように費用を負担することが推奨されています。ロータリーアクトのリーダーがロータリアンと共に地区ロータリー役員研修に参加することもあれば、地区委員会がロータリーアクトのリーダー向けに個別の研修を開催することもあるなど、研修内容は地区によって異なります。研修と大会の詳細については、「会合と国際行事」の章をご参照ください。

会長

リーダーとしてクラブを率い、クラブと理事会のすべての会合で議長を務めることが会長の主な役割です。また、クラブの専門能力開発とリーダーシップ向上の活動と奉仕プロジェクトが成功するようにクラブ委員会の意欲を高め、指導するのも会長の役割です。

会長の責務は以下の通りです。

- 例会を実施する。議題を事前に決めておき、役員や委員が十分な時間を持って関連資料を用意できるよう手配する。
- 理事会の議長を務める。
- 理事会の承認の下、常任委員会と臨時委員会を任命し、すべての委員会の職権上の委員となる。
- 会員の経験を考慮して各委員会の委員長を任命し、それぞれの委員長と協力して委員を選出する。
- 会員に責務を委任し、将来のクラブリーダーとなる資質を養う機会を与える。
- 各会員のスキルや関心を生かしてプロジェクトに参加するよう奨励する。
- クラブの活動と奉仕プロジェクトについて多くの人に情報を発信し、成功させる。
- 多様な会員基盤を築くための会員増強策を支援する。
- 顧問ロータリアン、ロータリークラブ会員、地区のロータリーアクト役員と連絡を取り、協力する。大学に基盤を置くクラブの会長は、大学の顧問にも相談する。
- 毎年6月30日までにMy ROTARYの「クラブの運営」からクラブと会員の情報を更新する。

クラブと会員の情報の更新

ロータリーアクトクラブ会長は、情報に変更があった場合にロータリーに登録された情報を更新し、毎年6月30日までにMy ROTARYの「クラブの運営」から会員情報を確認することが求められています。この手続きは、クラブが継続していることをRIが確認し、ロータリーアクト名簿に掲載する正確な連絡先を把握するためのものです。また、ロータリーアクトプログラムの最新情報のほか、年次行事やリソースの情報をお伝えするためにも、常に最新の連絡先が必要となります。

副会長

副会長の主な役割は、会長をサポートすることです。クラブによっては、次期会長が副会長を務める場合もあります。

副会長の責務は以下の通りです。

- 会長不在時に例会の議長となる。
- 理事会メンバーとなり、すべての委員会で職権上の委員となる。
- 会長から頼まれた特別任務を行う。
- クラブ目標と活動の進捗状況を把握する。
- 会長不在時に、会長の諸任務を引き継ぐ。

幹事

幹事の主な役割は、クラブの効果的な運営を手助けすることです。幹事は、物事の整理が得意で、コミュニケーション力に優れた人に向いています。

幹事の責務は以下の通りです。

- クラブの全記録（会員、委員会の任命、出席、会費の支払い記録など）、クラブの認定状、予算、報告書などの重要な資料を保管する。
- 提唱ロータリークラブに、ロータリークラブへの入会に関心のある会員（現役のローターアクターとして、またはローターアクト退会後）について知らせる。
- 毎年の情報更新ができるように、クラブと会員の情報を会長に提供する。
- すべての例会の議事録（話し合いの内容や決定に関する記録文書）を作成する。

会計

会計はすべての資金を監督し、正確な会計記録を管理し、財務運営における透明性を確保し、クラブ会員および提唱ロータリークラブからの問い合わせに回答します。会計には、責任感が強く、細部までおろそかにせずに取り組める人が求められます。

会計の責務は以下の通りです。

- 財務委員会の委員長となる。
- 会費を徴収する。
- 徴収した会費や募金活動で集まった資金を全額管理する。
- クラブ経費の支払いを行う。
- 予算書類を作成し、予算を管理する。
- クラブの財務と収支の詳細を記した報告書を毎月作成する。
- クラブが法的な財務報告要件を順守していることを確認する。
- 年度末報告を作成し、クラブ会員と次期会計に配布する。会計報告は、クラブが永久に保管する。

直前会長

直前会長は、会長としての経験を基に、活動計画やプロジェクトの実施に関してアドバイスし、理事会や会員をサポートします。

クラブの各委員会

委員会は、理事会の承認の下、会長によって任命され、活動やプロジェクトの実施においてクラブを支援します。クラブの常任委員会には、クラブ奉仕委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、専門能力開発委員会、財務委員会などがあります。必要に応じて、追加の委員会も設置できます。クラブ細則にはすべての委員会の責務を明確に規定する必要があります。

委員会は、計画や活動について話し合うために、定期的に会合を開くべきです。すべての活動を円滑に行うために、各委員会の中に小委員会も設置できます。委員会の活動と経費は理事会の承認を受ける必要があるため、委員会は、活動計画をクラブ会長に提出します。

クラブ例会

ローターアクトクラブは、例会をいつ、どこで、どのように開催するかを決定できます。開催方法は、直接会合形式やインターネット方式、またはその両方を組み合わせて行うこともできます。提唱ロータリークラブとは少なくとも年1回の会合を開くべきですが、会合の回数や互いの例会に出席する時期などは合同で決定できます。

各例会のプログラムを組む委員長を任命したり、例会ごとに司会者または進行役となる会員を決めたりすることもできます。全会員にとって有意義な例会を行うには、計画段階から会員に参加してもらうことが大切です。プログラムのアイデアについては、提唱ロータリークラブにも相談してみましょう。

地域社会のビジネスリーダーや専門家、大学教授、国際経験の豊かな人などを例会に招待したり、地元の企業・団体・文化施設に研修に行ったりするのも一案です。また、例会でクラブのプロジェクトの状況報告やロータリー最新情報を確認しましょう。

役立つ情報

ローターアクトクラブは、標準ローターアクトクラブ定款およびロータリー章典に矛盾しない範囲で、推奨ローターアクトクラブ細則を修正できます。ただし、その場合は、提唱ロータリークラブの承認を受ける必要があります。

議題（アジェンダ）

出席者の時間を有効に利用するには、議題に沿って進行することが重要です。議題には、以下の項目を含めましょう。

1. 例会開始前の非公式な交流時間
2. ゲストと新会員の紹介
3. お知らせと諸連絡
4. 理事会と委員会からの報告
5. 講演やプレゼンテーション
6. 閉会の挨拶
7. 散会

会員の参加促進と会員維持

入会者を見つける

入会促進と現会員維持の目標を設定するためのアイデアを、「**会員増強ガイド：地域にあった計画を立てよう**」でご参照ください。

ローターアクトへの入会理由として常に上位に上がるのは、「新しい人と出会いたい」と「地域社会に貢献したい」の二つです。皆さんの周りにも同じことを求めている人がたくさんいるはずです。そうした人を奉仕プロジェクト、交流イベント、クラブの親睦会に誘い、ローターアクトを実際に体験してもらいましょう。入会候補者として以下のような人が考えられます。

- 友人
- 親類
- クラスメイトや同僚
- インターアクター、ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）参加者、青少年交換学生

クラブや奉仕プロジェクトを多くの人に知ってもらう方法として、いくつか例をご紹介します。

- 入会候補者がクラブの活動や参加方法について調べることができるウェブサイトやブログを開く。大学に基盤を置くクラブは、大学ウェブサイトやローターアクトクラブのウェブサイトにつながるリンクを掲載してもらう。
- ソーシャルメディアを通じて例会、行事、奉仕プロジェクトの情報を発信する。
- 地域イベントで活動の写真や動画を展示する。入会候補者に推進用カードやパンフレットを配布して連絡先を伝える。
- リーダーシップや職業スキルを磨くための機会としてのローターアクトをアピールする。
- 大学の機関紙や地元メディアを通じてクラブ活動を広報する。
- 若者が集まる場所（図書館、喫茶店、大学ラウンジなど）で、活動や例会場所などのクラブ情報を掲示する。

役立つ情報

ロータリーのブランドリソースセンターには、カラフルでカスタマイズ可能な推進資料が用意されています。クラブの広報に活用してください。両面印刷の推進用カード、ポスター、クラブのロゴを作成したり、バナーのテンプレートをダウンロードしたりできます。

新会員のやる気を高める

まず、ローターアクトに入会する理由を理解することが大切です。社会に役立ちたい、リーダーシップの能力を磨きたい、友人を増やしたいなど、さまざまな理由があるはずです。これらの動機を実現するための活動や機会を提供できれば、入会と会員維持が促進できるでしょう。

新会員への配慮として以下のようなアイデアがあります。

- 特別なミーティングやイベントを開いて新会員を歓迎する。
- クラブとロータリーファミリーに慣れてもらうため、オリエンテーションプログラムを開催して新会員に参加してもらう。
- 経験豊かな会員が新会員のメンターとなり、入会時の不安を取り除く。
- 例会を欠席した新会員と連絡を取り、フォローアップする。
- クラブの活動や奉仕プロジェクトに、新会員の友人や家族と一緒に参加してもらう。

現会員の参加を促す

新会員の勧誘と同じように重要なのが、現会員の維持です。ローターアクトの活動に意欲を持ち続けられるような経験を提供しましょう。以下はそのためのアイデアです。

- 活動に貢献した会員を表彰する。
- できるだけ多くの会員に、クラブのプロジェクトや活動に参加してもらう。
- インターアクト、青少年交換、RYLA、そのほかのロータリーのプログラム参加者と交流するよう呼びかける。
- リーダーとしての役割を率先して担うことを奨励する。
- 毎月Eメールで最新情報を送信する。
- 例会・活動・プログラムについて定期的に会員の意見を求める。

ロータリークラブからの アドバイス

提唱ロータリークラブは、結束力の強い会員基盤の重要性をよく知っており、ローターアクトクラブが直面する問題についても経験が豊富にあるはずです。会員の勧誘と維持に関するヒント、アドバイス、方策、成功例などを紹介してくれるでしょう。国際ロータリーも、ローターアクトクラブが活用できるさまざまな情報やリソースを提供しています。

4

革新的で持続可能な奉仕活動

ローターアクトクラブは毎年、地域社会のニーズに応えるプロジェクトと海外の支援プロジェクトの、少なくとも2つの奉仕プロジェクトを実施すべきです。奉仕プロジェクトを通じて、会員は地元地域とのつながりを深め、世界各地の若者と交友関係を築き、入会への関心を高めることができます。

奉仕プロジェクトの計画

地元市民や奉仕を受ける人たちと一緒に奉仕活動を行い、持続的な影響をもたらしましょう。地域社会の調査を実施してニーズを調べ、クラブの会員たちが持つ知識やリソースをどう活用できるかを考えます。「**地域調査の方法**」は、ローターアクトクラブが大きな成果をもたらす奉仕プロジェクトを計画する上で参考になる資料です。ロータリーでは、特定分野に集中して活動することで持続的な変化を生み出すため、六つの**重点分野**（「平和と紛争予防／紛争解決」、「疾病予防と治療」、「水と衛生」、「母子の健康」、「基本的教育と識字率向上」、「経済と地域社会の発展」）を定めています。

奉仕プロジェクトを立案、実施の際には、以下の要素を取り入れましょう。

- **地域調査**を実施する。
- ロータリーの**重点分野**に沿う。
- プロジェクトの立案・企画・実施において、提唱ロータリークラブ、ロータリアン行動グループ、地区リーダー（地区国際奉仕委員長など）から積極的にアドバイスや支援を求める。
- 協力してくれるロータリーファミリーや地元団体を見つける。国際プロジェクトでは、「世界ローターアクト名簿（Worldwide Rotaract Directory）」、「**アイデア応援サイト**」、多地区合同情報組織、ソーシャルメディア、ローターアクト大会前会議などの行事などを利用して、奉仕活動で協力できる海外のローターアクトクラブを探しましょう。
- 資金を確保し、プロジェクト専用の口座を設ける。
- 持続的な変化を生み出すために、クラブの関与を終えた後もその地域が支援を続けられるようにする。**持続的なプロジェクトのための6つのステップ**について学び、測定と評価のベンチマークを設定し、評価結果を今後のプロジェクトの計画に盛り込む。
- 成果について情報を発信する。プロジェクトの写真をソーシャルメディアに投稿する、地元のメディアにプレスリリースを送る、ロータリーショーケースに掲載する、といった方法がある。

プロジェクトのライフサイクルに関するリソース

ロータリーの「プロジェクトのライフサイクルキット」は、奉仕プロジェクトの開始から完了まで活用できるリソースです。プロジェクトの計画・支援・推進に以下のツールが役立ちます。

- ロータリーのフォーラムは、ほかのローターアクターやロータリアンとつながり、プロジェクトのパートナー探しや意見交換ができます。
- **アイデア応援サイト**では、プロジェクトのためのボランティア・募金・資金を募ることができます。ローターアクトクラブ会長はクラブを代表して掲載できます。
- **ロータリーショーケース**は、ロータリークラブ、あるいはローターアクトクラブの奉仕プロジェクトを紹介したり、世界各地のプロジェクトを閲覧したりできるオンラインツールです。

募金

クラブの活動やプロジェクトを実施するには資金調達が必要です。資金を集めるための方法には、募金を目的としたパーティ、スポーツ大会、バザー、お祭りでの募金活動などがあります。

募金を実施する際は、次の点を考慮しましょう。

- 関心を引く方法を考える。ユニークな内容であれば、寄付者やメディアの関心を引くだけでなく、新会員の勧誘にもつながります。
- 必要資金を正確に算出し、現実的な募金目標を設定する。
- 個人、企業、団体から寄付を募る際は、寄付金の用途や、寄付に対する表彰方法について伝える。
- 会員のスキル、職能、人脈を最大限に活用する。人前で話すことに得意な人を募金イベントでの司会進行役に抜擢し、会員には人脈を駆使して活動を応援してもらう。
- 地元メディアの協力を得る（次の項目の「広報に関するヒント」を参照）。
- 提唱ロータリークラブやほかのローターアクトクラブにヒントやベストプラクティスを尋ね、経験談や成功事例から教訓を得る。
- 提唱ロータリークラブに、奉仕のパートナーとしてプロジェクトや募金活動に参加してもらう。

卓越したローターアクト・プロジェクト賞

ロータリーでは毎年、特に優れた奉仕プロジェクトを実施したローターアクトのプロジェクトに「卓越したローターアクト・プロジェクト賞」を授与しています。受賞クラブには、ローターアクト大会前会議で受賞プロジェクトについて発表する機会が与えられます。プロジェクト推薦の締め切りは2月1日です。詳細は、Rotary.org でローターアクトのページをご覧ください。

情報発信と広報

地域の人びとがローターアクトクラブの活動について理解を深めれば、それだけ多くの支援を募ることが期待できます。また、クラブの好ましいイメージが定着すれば、新会員も増え、ロータリー全体のイメージが良くなるでしょう。

クラブ活動を広報する方法：

- クラブの行事・プロジェクト・募金活動で高画質の写真や動画を撮影する。
- ソーシャルメディアを通じてクラブの活動を伝える。
- ロータリーのブランドリソースセンターやロータリーの免許取得業者が提供しているような、ユニークでカラフルな推進用資料やバナーを作成する。
- 今後の、あるいは最近完了したプロジェクトについて説明する時の重要ポイントを会員に説明し、会員が学校・職場・地域社会でスポークスマンの役割を果たせるようにする。
- 今後のすべてのプロジェクトについて広報計画を立て、チームが早目に取りかけられるようにする。

地元メディアとの協力

地元メディアにつてがある会員を広報担当に任命し、クラブが現実的で長期にわたって変化をもたらす活動をしていることを伝えてもらいます。記者に、プロジェクトやクラブの基本情報（概要資料や推進用カードなど）を渡して取材を促したり、イベントに招待して報道してもらいましょう。イベントの終了後は、報道用に簡潔な説明を添えた写真や動画を送ることを忘れずに。

ロータリーのウェブサイト (Rotary.org/ja) には、プレスリリースの見本やメディアと協力する際のヒントなど、さまざまなアイデアやリソースが紹介されています。

5

地区、多地区、RIからの支援

地区の役割

地区委員会

ローターアクト多地区合同 情報組織

国際ロータリーの役割

提唱ロータリークラブはローターアクトクラブの指導と支援において主な役割を果たしますが、ロータリー地区もローターアクトを支援します。ロータリー地区とは、複数のロータリークラブから成る特定の地域区分を指しています。ロータリーは世界に530を超える地区があります。

ロータリーは、ローターアクトの推進と活性化のため、複数の地区レベルの役職、委員会、研修を支援しています。さらに、ローターアクターが地区の行事、奉仕プロジェクト、研修に出席できるように招待し、予算を割り当てるよう、地区に強く奨励されています。

地区の役割

各地区は、以下の各役職を通じてローターアクトを支援することができます。(すべての役職はロータリアンが務めますが、地区ローターアクト代表はローターアクト会員が務めます。)

地区ガバナー

地区ガバナーは地区内のすべてのプログラムと活動を支援します。ガバナーは新しいローターアクトクラブと提唱ロータリークラブを承認し、地区ローターアクト委員長を任命します。また、地区ローターアクト委員長と相談した上で、地区ローターアクト代表の選挙に関するすべての論争を解決します。

地区ガバナーは、地区、多地区合同、または国際的な指導者研修に地区ローターアクト代表が出席するための費用を負担する必要があります。

さらに地区ガバナーは、地区ローターアクト代表エレクトがローターアクト大会前会議に出席するための費用を、全額または一部負担することが奨励されています(ただし必須ではありません)。

地区ローターアクト委員長

地区ローターアクト委員長は、ローターアクトプログラムを管理し、すべてのクラブが会員の情報を毎年RIに報告していることを確認します。さらに委員長は、ローターアクトクラブ同士をつなぎ、創意工夫してローターアクトとロータリーの橋渡しをします。

地区ローターアクト代表

地区ローターアクト代表は、地区内のローターアクトクラブ会員の中から選出されます。選出されるには、ローターアクトクラブ会長または地区ローターアクト委員会の委員として1年の任期を務めることが条件です。地区内のローターアクトクラブが1つしかない場合、代表は就任可能なローターアクトクラブ直前会長、または設立されたばかりのクラブの場合は現職の会長が務めます。代表は地区ローターアクト委員会の共同委員長として、ローターアクトクラブと地区の間の連絡役を務めます。

詳細は、「**地区ローターアクト代表の手引き**」をご覧ください。

地区青少年奉仕委員長

地区青少年奉仕委員長は、ローターアクターが地区レベルでロータリーに参加する機会を示し、若いリーダーのための各種プログラム間の相互推進を促し、学友の参加と入会促進活動につなげる役割を果たします。

地区学友委員長

地区学友委員長は、ローターアクターがロータリアンへと移行する手助けをし、ロータリーと関わるさまざまな機会（奨学金、交換留学、ロータリークラブ入会など）を学友に紹介します。

役立つ情報

地区ローターアクト委員長や代表を務める方は、ロータリーからローターアクトニュースやお知らせをEメールで受信できるよう、ロータリーに自分の情報が通知されているかどうかを地区ガバナーに確認してください。

地区委員会

地区ガバナーは、ローターアクトと若きリーダーのためのロータリーの他のプログラムを推進・強化するため、以下の委員会を任命します。

地区ローターアクト委員会

委員はロータリアンとローターアクターがそれぞれ同数で構成され、地区ローターアクト委員長と地区ローターアクト代表が共同委員長を務めます。この委員会は、ローターアクトに関する広報支援、新ローターアクトクラブの設立の奨励、クラブに対する支援を提供します。共同委員長は、次期ローターアクトクラブ役員、理事、委員長の全員を対象とした1～2日間の指導者研修セミナーを企画して開催します。

地区青少年奉仕委員会

この委員会は、ロータリーのプログラムを移行する（例えばインターアクトからRYLAを経てローターアクトへ）若きリーダーを支援し、スキルの成長に伴って少しずつリーダーシップを発揮する機会を増やし、若い人たちを支援します。また、プログラム間の連携を強化し、参加者には学友活動への参加を促します。

ローターアクト多地区合同情報組織

複数の地区が共同で多地区合同情報組織 (MDIO) を結成できます。MDIO は奉仕プロジェクトや行事に関する情報を広め、地区間の連絡を密に保ちます。各MDIOは二つ以上のロータリー地区から成り、地域、国、または複数の国のローターアクトクラブを代表することがあります。新しいMDIO結成の詳細については、**定款と細則**の見本をダウンロードして参照してください。

国際ロータリーの役割

ローターアクトプログラムの方針は、RIローターアクト・インターアクト委員会からの助言に基づき、RI理事会によって検討、決定されます。また、国際ロータリーの担当スタッフがローターアクトを支援します。

国際ロータリー理事会

RI理事会が規定する国際ロータリーの方針には、ローターアクトに関するものもあります。ロータリークラブは毎年のロータリー国際大会で、2年の任期を務める理事を選出します。標準ローターアクトクラブ定款を改正できるのは理事会だけです。

RIローターアクト・インターアクト委員会

この委員会はRI会長によって任命され、ローターアクトとインターアクトのプログラムに関して理事会に助言します。ロータリアンとローターアクターの双方向の協力と学びあいを推進し強化するための方針、および、ローターアクトのリーダーシップ、専門能力開発、奉仕に関する目標を推進するための方針を検討します。国際ロータリー会長の指揮の下、委員会はローターアクト大会前会議のプログラムを企画します。

国際ロータリー事務局

国際ロータリーには職員が世界に数百人おり、新クラブの認定、世界ローターアクト名簿の配布、クラブと地区のリーダーへ定期的な情報提供、「卓越したローターアクト・プロジェクト賞」など意義ある活動の表彰、世界ローターアクト週間の推進、リソースや資料の作成などを世界全クラブのために行っています。クラブが会員と活動の情報を定期的に更新することで、ロータリーからの最新情報とリソースを受け取ることができます。お問い合わせは rotaract@rotary.org までご連絡ください。

6

会合と国際行事

地区と多地区の行事

国際行事

国際的記念行事

ローターアクトは地区行事や国際行事に参加することで、楽しみながら他のロータリー会員やローターアクト会員とのネットワークを広げ、リーダーシップと職業人としてのスキルを磨くことができます。地域内の奉仕精神にあふれる他のリーダーたちと意見交換ができるように、ローターアクトとロータリアンと一緒に研修や大会に参加するように地区リーダーと協力しましょう。

地区と多地区の行事

ローターアクトクラブ役員研修

地区ローターアクト委員会の最も重要な役割のひとつは、ローターアクトクラブ役員、ローターアクトクラブ委員長、顧問ロータリアンと大学顧問に対して研修を開くことです。遅くとも各リーダーの任期開始の1か月前までに研修を開き、新しい役割に慣れる時間を持てるようにしましょう。地区には、会長エレクト研修セミナー（PETS）とロータリークラブ役員研修に付随してローターアクト指導者研修を実施することを強く推奨しています。また、ローターアクトクラブ役員が必要な研修に出席するための費用を提唱ロータリークラブが負担することも推奨しています。

地区ローターアクト代表エレクト研修

リーダーシップに継続性を持たせるため、地区ローターアクト委員会は新しい地区ローターアクト代表の研修において積極的な役割を果たすべきです。ロータリー地区は、地区ローターアクト代表が地区、多地区合同、または国際的な指導者研修会合に出席するための費用を負担する必要があります。さらに地区ガバナーは、地区ローターアクト代表エレクトがローターアクト大会前会議に出席するための費用を全額または一部負担することも奨励されています（ただし義務ではありません）。

地区ローターアクト大会

地区ローターアクト代表が開催するこの年次行事は、ローターアクトにプロジェクト計画のアイデアを紹介し、奉仕プロジェクトの広報を行い、国際理解を深め、職業人としてのスキルを磨き、地域内で親睦を深めネットワークを築く機会を提供します。ローターアクト地区大会はロータリー地区大会に付随して開催するように計画し、ローターアクトとロータリーのつながりを深めるための合同セッションを少なくともひとつは計画しましょう。「**地区ローターアクト代表の手引き**」では、地区ローターアクト大会を企画する方法を詳しく説明しています。

地区ローターアクト大会では、地区の奉仕プロジェクトの実施や、プロジェクト資金調達のための任意の地区ローターアクト活動資金の設置などについて、ローターアクトクラブによる投票が行われることがあります。決定には地区内ローターアクトクラブの4分の3の賛成票が必要であり、地区ガバナーがプロジェクトと資金調達計画の最終承認を行います。

多地区合同会合

地区を超えて合同で活動することにより、ローターアクターが学びあい、プロジェクトで協力し、世界で活動するローターアクトのコミュニティに実際に触れる機会が広がります。開催地区のガバナーと地区ローターアクト委員会は、指導と監督および損害賠償保険に加入する責任があります。

国際行事

グローバルな規模でロータリーとつながりましょう。リーダーとのネットワークを築き、講演から学び、旅をしながら世界中に友人を作ることができます。ロータリーには、ロータリーファミリーが参加できるさまざまな国際行事があります。学び、分かち合い、刺激を受け、楽しみましょう。

ローターアクト大会前会議

毎年開催されるローターアクト大会前会議は、クラブ強化と優れた奉仕プロジェクトの方法を学び、世界中のローターアクターと交流する機会となります。毎年新たな開催地へと旅をするなかで、世界中のローターアクトのリーダーと出会い、ワークショップで意見を交換し、リーダーシップや奉仕活動を高める方法を学び、生涯に渡る友情を築くことができます。地区ローターアクト代表エレクト向けの特別セッションも開催されます。

ローターアクト大会前会議には、すべてのローターアクターとローターアクトに関心を持つロータリアンが参加できます。次回のローターアクト大会前会議に出席する予定を早速立てましょう。

RI国際大会

毎年開催されるRI国際大会は、新しいアイデアを発見し、ベストプラクティスを交換し、より強いクラブを築くため世界中からロータリー会員が集結します。ローターアクターは大会前会議の終了後も残ってぜひ国際大会に参加してください。フォーラム、ワークショップ、プロジェクト展示、本会議などを通じて、ロータリーの豊かな国際性と幅広さを直に体験できます。国際大会の登録はこのリンクからできます。

インターロータ

インターロータは、ローターアクトが開催する世界的会合で、3年に1度、世界の異なる都市で開催されます。RIの公式会合ではありませんが、ロータリーはこの会合の重要性を認識し、プログラムの承認とロータリーのリーダー代表による出席を通じて支援しています。ワークショップ、討論、貴重な講演のほか、文化的な活動が行われます。代表となる会員は、次回のインターロータ開催地の提案を出し、出席者による投票を通じて決定します。インターロータの詳細については、My ROTARYの「ローターアクト」のページをご覧ください。

インターロータの開催を検討する場合、ローターアクトはまず開催地のガバナーから承認を得る必要があります。開催地の決定後、RIは開催地区のローターアクト代表に、遅くとも開催日の1年前までに提案書を提出するよう求めます。

国際的記念行事

世界ローターアクト週間

「世界ローターアクト週間」は、初のローターアクトクラブが設立された記念日の3月13日を含む月曜日から日曜日までの1週間です。世界中のローターアクトクラブやロータリアンによって記念行事が行われます。この1週間は、ローターアクトクラブと提唱ロータリークラブが協力してプロジェクトを実施し、地域社会でローターアクトを推進する絶好の機会となります。世界ローターアクト週間には、記念行事としてふさわしい活動を実施してください。

提唱ロータリークラブ、あるいは地区ローターアクト委員長は、この週に特別な活動を行ったローターアクトクラブを表彰することができます（表彰状はMy ROTARYの「各種賞・表彰」ページからダウンロードできます）。

青少年奉仕月間

毎年5月、国際ロータリーでは若いリーダーのためのロータリープログラムがもたらす貢献と、奉仕を通じて若い人の参加を促進する世界中のロータリアンの活動を記念する行事を行います。記念行事を計画したり、地域全体の奉仕プロジェクトを開催したり、青少年奉仕プロジェクトの成功事例を紹介したりしましょう。ソーシャルメディアでのやりとりに参加しましょう。

7

ローターアクトの世界的 コミュニティ

ローターアクトには、世界規模のロータリーファミリーとつながり、職業人としてのネットワークを広げる機会を若いリーダーに与え、国際理解を育むという利点があります。

ローターアクターが地元や世界の他のクラブとつながる方法をいくつかご紹介します。

- 自分の地区から始める。ロータリアンは、ロータリークラブ・セントラルからロータリークラブ提唱の組織のリストをダウンロードできます。地区ローターアクト代表はMy ROTARYの「**地区の運営**」ページからリストをダウンロードできます。隣接するクラブに連絡して地区奉仕プロジェクトを計画し、会員を地区指導者研修に招きましょう。
- My ROTARYでローターアクトクラブ、地区、多地区の連絡先情報にアクセスする。ローターアクトクラブ会長、ローターアクト顧問、地区ローターアクト代表、地区ローターアクト委員長、ローターアクトMDIOの連絡担当者は、世界中のすべてのクラブの最新連絡先リストにアクセスできます。この情報を基に、国際奉仕プロジェクトパートナーや姉妹クラブを探したり、次の旅行の一環としてクラブ訪問を計画したりできます。
- **公式名簿**を使って特定の地域のローターアクトクラブを探す。名前の後に (R) が付いているロータリークラブは、少なくとも一つのローターアクトクラブを提唱しています。あるいは、**ロータリークラブ検索**のページで「クラブの種類」から「ローターアクトクラブ」を選んで検索できます。
- ソーシャルメディアを通じてローターアクトの世界を探る。フェイスブックやツイッターでローターアクトをフォローしたり、インスタグラムやスナップチャットで「@Rotary」で国際ロータリーをフォローして、世界のローターアクターで何に関心を持っているか、地域社会を改善するためにどんな活動をしているのかを見てみましょう。国内外のローターアクトクラブや地区と交流して、親睦を深め、プロジェクトのアイデアを交換し、ソーシャルメディアで写真をシェアしましょう。国際ロータリーの日本語のフェイスブックとツイッターも「@RotaryJapan」でチェックしてみましょう。
- My ROTARYでプロフィールを作成し、他の会員に自分の関心や活動を伝える。ローターアクターのフォーラムで意見を交換し、アイデア応援サイトで国際奉仕パートナーを見つけましょう。
- インターネットを最大限に活用する。検索をすれば世界中のクラブや地区のウェブサイトが見つかるので、ほかのローターアクトクラブの連絡先情報を見つけて連絡してみましょう。

8

ローターアクトを超えて

ローターアクトは、ロータリーが若いリーダーを迎える方法の一つにすぎません。ロータリーではさまざまなプログラムや機会を提供しています。ロータリーを通じて持続的な変化をもたらすために活動できる方法をぜひ見つけてください。

ロータリー親睦活動グループは、共通の趣味や関心を持つ人びとのグループです。その種類は、自転車、マラソン、ソーシャルメディア、環境問題など多岐に渡ります。詳細はこちらの資料をご覧ください。

ロータリアン行動グループは、水と衛生やエイズなど、特定分野の専門知識を有するロータリアンとローターアクターから成るグループです。クラブや地区の枠を超えたプロジェクトで変化をもたらすために、専門知識で貢献できます。詳細はこちらの資料をご覧ください。

インターアクトは、12～18歳の青少年によるロータリーの奉仕クラブです。同世代のつながりを持ち、楽しみながら地域社会への奉仕や国際理解を深める活動に参加できます。近隣のインターアクトクラブを誘って奉仕活動や行事に参加してもらったり、インターアクターのメンターとなって大学進学準備を手助けしたりしましょう。詳細はこちらの資料をご覧ください。

ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA) は、14歳から30歳までの青少年と若者を対象に、ロータリークラブや地区が実施する研修プログラムで、リーダーシップ体験を与えることを目的としています。それぞれのRYLAは、自信を付ける、スキルを伸ばす、専門能力の開発を促す、人間としての成長を促す、といった特定の目標がありますが、すべてのプログラムに共通するのは若い人にリーダーシップのスキルを伸ばし、新しい友人を作る機会を与えるという点です。ローターアクターは、参加者あるはリーダーとして参加することも、RYLAの行事を主催することもできます。詳細はこちらの資料をご覧ください。

ロータリー青少年交換は、世界のロータリーコミュニティ (地区、クラブ、ホストファミリー、学校) を活用して、学生に新たな文化を発見し、異なる言語を学び、世界中で平和大使の役割を果たす機会を提供します。地域社会の若い人に、ぜひこのロータリープログラムへ参加するよう応援し、交換留学生には仲間としてメンターの役割を果たしましょう。詳細はこちらの資料をご覧ください。

新世代交換は、18～30歳の参加者に海外で人道的または職業上のテーマのもとに独自の短期プログラムを提供します。ローターアクトは、独自の新世代交換を計画したり、自分のネットワークを利用して交換プログラムを拡張したり、受け入れた参加者を奉仕プロジェクトに招待したりすることができます。詳細はこちらの資料をご覧ください。

ロータリークラブへの入会は、ローターアクトにとってロータリーとのかかわり続ける最適な方法です。奉仕活動を通じて、身に付けたリーダーシップスキルを実践できます。ローターアクトは、ローターアクトクラブ会員であり続けると同時にロータリークラブに入会できます。若い職業人が入会しやすくなるよう、ロータリークラブは出席要件の緩和や会費の減額など柔軟な会員種類を設け、独自のクラブ体験を提供しています。

ロータリー奨学金は、中等教育、学士、修士の学費を支給します。ロータリー財団は、ロータリー平和フェローシップ（下記参照）と「水と衛生」奨学金を、これらの分野でのキャリアを目指す大学卒業生と専門職業人に授与しています。ロータリー財団のグローバル補助金は、ロータリーの六つの重点分野のいずれかの分野で大学院に留学する人に授与されます。詳細はこちらの資料をご覧ください。

ロータリー平和フェローシップは、世界各地の一流大学で平和と紛争解決分野を学ぶための費用を全額支給します。毎年、ロータリー財団は世界6カ所のロータリー平和センターでの修士課程あるいは専門修了証取得プログラムにおいて、それぞれ50名に奨学金を授与しています。平和構築と国際理解に関わるキャリアに携わるローターアクト、学友、専門職業人からの申請をお待ちしています。詳細はこちらの資料をご覧ください。

9

安全と危機管理

活動や行事を計画する時は、参加者全員の安全を確保するために必要な手段を講じ、ロータリーが掲げる高い倫理基準と行動規範を守っているかどうかを確認することが重要です。ボランティア全員が、お互いのため、さらに地域社会のために前向きですべての人を受け入れる経験を作り出す上で、自分の責務と役割を理解すべきです。

法的義務と危機管理

ローターアクトクラブ会員を活動や行事に招待するロータリークラブと地区大会は、起こりうる法律上または道義上の義務と責任からクラブまたは地区大会を保護するために、十分な旅行傷害保険および損害賠償保険に加入すべきです。

危機管理とは、人的・物的被害を引き起こすリスクの特定し、そのリスクの解消に努めることです。クラブは、活動を始める前にリスク要因を確認し、対応プランを立てる必要があります。大学を基盤とするローターアクトクラブは、大学運営部と連絡を取り、危機管理計画を立てます。提唱ロータリークラブのローターアクト委員会は、ローターアクト関連の法的義務に基づいて適切な保険を適用します。賠償責任から身を守る方法などについて、法律の専門家に相談するとよいでしょう。

ロータリーの損害賠償保険プログラムは、米国を拠点とするローターアクトクラブのみを対象とします。保険に関するご質問は、insurance@rotary.orgまでお問い合わせください。

ロータリーの行事と活動の際の行動

ロータリーは、安全、礼儀、品格、尊敬を促す環境を維持する責任があります。ロータリーまたはローターアクトの行事または活動に出席または参加するすべての会員および個人は、不快な身体的接触、誘いかけ、発言を含むハラスメント（嫌がらせ）のない環境にいる権利を有します。ロータリアン、ローターアクター、およびそのゲストは、クラブの行事および活動において専門職業人としての環境を育むことにより、善良なる人格、高潔さ、リーダーシップを示します。ロータリーまたはローターアクトの行事または活動における不快な身体的接触、誘いかけ、発言の申し立ては、クラブ理事会によって審査し、適切な期間内に回答します。申し立ての対象者がクラブ理事の一員である場合は、自ら審査から外れることが求められます。犯罪行為の申し立てはすべて地元の警察に伝えるべきです。不適切な行動の申し立てについて十分な対処を怠った場合は、地区ガバナーへ付託することができます。

青少年と接する際の行動規範に関する声明

国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するよう努めます。ロータリアン、その配偶者、その他のボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは精神的な虐待から彼らの身の安全を守るため、最善を尽くす責任があります。

この方針に関する質問については、rotaract@rotary.orgにお問い合わせください。

10

ロータリーのリソース

オンラインリソース

行事と表彰

通信物と出版物

オンラインリソース

ブランドリソースセンター: ローターアクトクラブのロゴ、推進用資料などをカスタマイズしてダウンロードできます。

ロータリーショーケース: 完了した奉仕プロジェクトからヒントを得たり、自分のクラブのプロジェクトを投稿して世界に紹介しましょう。

アイデア応援サイト: 奉仕のアイデアを探したり、プロジェクトへの募金・ボランティア・物資・パートナーを募ったりすることができます。

フォーラム: 世界中の会員と体験やアイデアを共有できます。

ローターアクトのフェイスブックページ: ローターアクターと、ローターアクトを支援するロータリアンとつながることができます。

ローターアクターのツイッター

国際ロータリーのインスタグラム

国際ロータリーの日本語ブログ「ロータリーボイス」: ローターアクターやロータリアン、プログラム参加者からの寄稿記事から、活動のアイデアや刺激を得ることができます。

国際ロータリーの日本語フェイスブックとツイッター

行事と表彰

世界ローターアクト週間: ローターアクトの記念日である3月13日を含む月曜から日曜までの一週間で、ローターアクトの世界的な活動成果を祝い、振り返ります。

卓越したローターアクトプロジェクト賞: 卓越した地域社会または国際奉仕プロジェクトを通じて前向きな変化をもたらしたクラブを表彰します。

ロータリー賞 (ローターアクトクラブ向け): ロータリーの戦略計画に沿った目標を達成し、前向きな変化をもたらしたローターアクトクラブを表彰します。

通信物と出版物

Young Leaders in Action: ローターアクトを含む若手リーダー向けのロータリープログラムに関する月刊ニュースレターです（英語）。

ビジュアルアイデンティティのガイド: ロータリーの青少年プログラム: ロゴ、カラーパターン、フォントなどに関するヒントとベストプラクティスを提示します。

ローターアクトに関する方針

標準ローターアクトクラブ定款

推奨ローターアクト細則

ローターアクトクラブ認定フォーム

ロータリークラブの提唱に関する責務

プロジェクトライフサイクルキット: 奉仕プロジェクトに関する計画・実施・アイデア共有の指針を提示します。

ロータリーの重点分野ガイド: ロータリーの六つの重点分野と、各分野のプロジェクト例を紹介しています。

地域調査の方法: 地域社会の中で効果的な奉仕プロジェクトを見極めるための指針です。

ロータリー章典: RIの定款と細則により裏付けされ、RI理事会により承認された決定事項です。

ローターアクトクラブの提唱・共同提唱・支援に関するリソースについては、Rotary.orgをご覧ください。お問い合わせEメール: rotaract@rotary.org

役立つ情報

本書は2018年度版「ローターアクト・ハンドブック: ローターアクトクラブと提唱クラブのためのガイド」です。本資料に記載された情報は国際ロータリーの定款と細則ならびにロータリー章典に基づいています。正確なロータリーの方針については各文書を参照してください。上記の文書に対する国際ロータリー理事会による変更は、本書に記載された方針より優先されます。

お問い合わせやご意見は
rotaract@rotary.orgまで
ご連絡ください。



One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
Rotary.org

562-JA—(518)